

最も重要な掟

▶マタイによる福音書 22 : 36~40

(モーセ五書を研究するある律法の専門家が尋ねた。)
「先生、律法の中で、どの掟 (→聖書協会共同訳 : 戒め、口語訳 : いましめ、以下同じ) が最も重要でしょうか。」

イエスは言われた。『**心を尽くし、精神 (→聖書協会共同訳 : 魂、以下同じ) を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい。**』

これが最も重要な第一の掟である。

第二も、これと同じように重要である。『**隣人を自分のように愛しなさい。**』

律法全体と預言者^{※1}は、この二つの掟に基づいている。」

※1 : 律法全体と預言者

→律法 : モーセ五書=創世記、出エジプト記、レビ記、民数記、申命記

→預言者 : ヨシュア記、士師記、サムエル記上、サムエル記下、列王記上、列王記下、イザヤ書、エレミヤ書、エゼキエル書、十二預言書 (ホセア書、ヨエル書、アモス書、オバデヤ書、ヨナ書、ミカ書、ナホム書、ハバクク書、ゼファニヤ書、ハガイ書、ゼカリヤ書、マラキ書)

▶マルコによる福音書 12 : 28~31

彼らの議論を聞いていた (モーセ五書を研究する) 一人の律法学者が進み出、イエスが立派にお答えになったのを見て、尋ねた。「あらゆる掟のうちで、どれが第一でしょうか。」

イエスはお答えになった。「**第一の掟は、これである。『イスラエルよ、聞け、わたしたちの神である主は、唯一の主である。心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くし、力を尽くして、あなたの神である主を愛しなさい。』**

第二の掟は、これである。『**隣人を自分のように愛しなさい。**』この二つにまさる掟はほかにない。」

▶ルカによる福音書 10 : 25~28

すると、(モーセ五書を研究する) ある律法の専門家が立ち上がり、イエスを試そうとして言った。「先生、何をしたら、永遠の命 (→口語訳 : 生命) を受け継ぐことができるでしょうか。」

イエスが、「**律法には何と書いてあるか。あなたはそれをどう読んでいるか**」と言われると、

彼は答えた。『**心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい、また、隣人を自分のように愛しなさい**』とあります。」

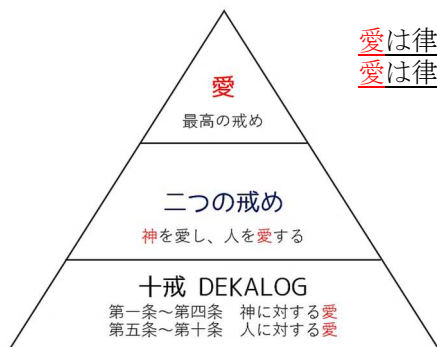
イエスは言われた。「**正しい答えだ。それを実行しなさい。そうすれば命 (→口語訳 : いのち) が得られる。**」

【参考】十戒 DEKALOG デカローグ The Ten Commandments

出エジプト記 20 : 1~17、申命記 05 : 1~21

第一条 ~ 第四条 : 神に対する愛=人間と神の関係 (神に対する私たちのあるべき関係)

第五条 ~ 第十条 : 人に対する愛=私たち人間同士の関係



愛は律法を全うするものです (ローマの信徒への手紙 13 : 10b)。
愛は律法の完全なり (同、文語訳)。

愛とは、御父の掟に従って歩むことであり、この掟とは、あなたがたが初めから聞いていたように、愛に歩むことです。(ヨハネの手紙二 6 節)